

依存症と動機付け面接法

～本人の「変化」を支援する～

本人のやる気を引き出す「動機付け面接法」は、依存症治療をはじめ、精神科領域全般、また高血圧や糖尿病の生活指導など、様々な領域で用いられており、対人援助に携わる支援者にとっては身につけておきたい面接技法です。

本人の変わりたいと思う気持ち、変わろうとする行動を、どのように支援したら良いのか一緒に学びませんか？皆様の参加を、お待ちしております。



日時：平成30年3月1日（木）13：30～16：40（13：00受付）

◆13：30～16：30 講義「依存症と動機付け面接法～本人の変化を支援する～」

◆16：30～16：40 回復支援施設紹介

講師：後藤 恵 氏（成増厚生病院 診療部長）

講師の後藤先生は、京都府立医科大学をご卒業後、ロンドン大学精神医学研究所で、嗜癖行動科学・家族療法・認知行動療法・地域医療・児童精神医療などを学ばれました。帰国後は主にアルコール医療に携わり、全国各地で動機付け面接法についての講師をつとめておられます。

会場：北九州市総合保健福祉センター 2F 講堂（小倉北区馬借 1-7-1）

※地下駐車場は、夜間・休日急患センター専用のため、使用できません。公共交通機関、または近隣駐車場をご利用ください。

対象：依存症の相談、支援、治療に携わっている方、関心のある支援者の方

（行政機関職員、医療関係者、司法関係者、民間支援団体関係者など）

受講料：無料

申し込み方法：裏面参加申込書にご記入の上、平成30年2月16日（金）までにFAX、郵送等でお申し込みください。



<主催> 北九州マック 北九州市立精神保健福祉センター

北九州市立精神保健福祉センター 行
(FAX : 093-522-8776)

支援者向け
研修会

依存症と動機付け面接法

～本人の「変化」を支援する～

研修日時 : 平成30年3月1日(木) 13:30~16:40

所属				
連絡先	TEL		FAX	

氏名		あてはまるものに丸をつけてください。 ①依存症の支援について (1) している (2) していない ②動機付け面接法について (1) 支援に取り入れている (2) 学んだことがある (3) 知らない
職種		
氏名		あてはまるものに丸をつけてください。 ①依存症の支援について (1) している (2) していない ②動機付け面接法について (1) 支援に取り入れている (2) 学んだことがある (3) 知らない
職種		
氏名		あてはまるものに丸をつけてください。 ①依存症の支援について (1) している (2) していない ②動機付け面接法について (1) 支援に取り入れている (2) 学んだことがある (3) 知らない
職種		

申込締め切り : 平成30年2月16日(金)

*参加希望者多数の場合、人数調整をさせていただくことがあります。

万一、参加していただけない場合に限り、ご連絡差し上げますのでご了承ください



<お問い合わせ先> 地域活動支援センター北九州マック
北九州市立精神保健福祉センター

TEL093-967-7691
TEL093-522-8729